

第14回

東京商店街 グランプリ 事例集





商店街グランプリとは

東京商店街グランプリは、商店街の優れた取組を表彰・紹介することにより、他商店街へも波及させ、さらに優れた事業に取り組んでいただくためのものです。また、都民の皆様にも商店街の取組を知ってもらい、あらためて商店街の役割や魅力を見直していただくため、平成17年にスタートしました。

都内には約2,500の商店街があり、都民の消費生活を支えております。それに加えて、それぞれの街の「顔」として地域に根差した特色のある街づくりの核となり、コミュニティ活動を積極的に展開している商店街が数多く存在しています。

今回の商店街グランプリに応募された取組が、商店街の皆様の努力によって継続し、さらに発展することにより、地域や商店街の活性化に繋がれば幸いです。

商店街の部

平成30年度は募集にあたり、「地域資源の発掘や活用」、「地域に根差した取組」、「観光・インバウンド」という3つのテーマを設けました。各区市の推薦を受け、20事業の応募があり、その中から、審査委員による書類審査で5事業を選定した後、商店街代表者によるプレゼンテーションと審査委員による審査を行い、各賞を選定しました。

また、規模が小さく経済的効果や話題性が低いものの、独創性等にあふれる取り組みを表彰する「特別賞」を応募事業の中から審査委員により1事業選定しました。

個人の部

組織力の向上、地域社会への貢献、安心安全のための防犯活動、環境への対応など、様々な取組により商店街振興及び地域活性化等に尽力した個人を表彰しました。

第14回 東京商店街グランプリ 事例集 目次

事業名	商店街名	区市……………頁
 とりつじん	都立大学商店街連合会 (とりつじん実行委員会)	目黒区…………… 1
 母の日イベント青空白金グルメまつり マンマミーア	白金商店会	港区…………… 3
 尾山台まちなかゼミナール	尾山台4商店街連合会(尾山台商栄会商店街振興組合、尾山台振興会商店街振興組合、尾山台東栄会、二葉会商店会)	世田谷区…………… 5
 西尾久を元気にするプロジェクト	遊園地通り商興会	荒川区…………… 6
 けやき通りdeかくれんぼ	小金井市けやき通り商店会	小金井市…………… 7
 グリーンバード的まちづくり プロジェクト	代官山商店会	渋谷区…………… 8
『GIN-SUZU6』で繋ぐ(～大企業会員店舗と進める地域活動／観光客に向けたHPでのPR～)	銀座六丁目すずらん通り会	中央区…………… 9
早稲田地球感謝祭	早稲田商店会	新宿区…………… 9
木の香漂う木場の一景	深川資料館通り商店街協同組合	江東区……………10
キラー通りハートフェスティバル2017	青山キラー通り商店会	渋谷区……………10
中野ブロードウェイチャンネル	中野ブロードウェイ商店街振興組合	中野区……………11
ムーンロード秋まつり	東中野駅前飲食店会	中野区……………11
震災復興イベント『リメンバー 3.11』	野方商店街振興組合	中野区……………12
桜台フードフェスタ2016	練馬区桜台商業協同組合	練馬区……………12
柳原・地縁を繋ぐプロジェクト ～楽しい人に出会いたい～	柳原商栄会	足立区……………13
みなみちゃん祭り2017	金町南口商店会連合会(金町商盛会、ヴィナシス金町ブライトコート商店会、協同組合金町すずらん会、金町大通り商店会)	葛飾区……………13
ハロウィン仮装フェスタ'17	瑞江駅前商店会	江戸川区……………14
エキモリマップ作成及び 特設ホームページ作成事業	調布駅前商店街 (調布駅前から盛り上げる会)	調布市……………14
ピアテラス2017	ペアリーロード稲城商店街	稲城市……………15
保谷駅マエストロ事業	保谷駅マエストロ事業実行委員会(東町商栄会、かえで通り商店会、保谷駅北口商店会、南大泉商愛会)	西東京市……………15
表彰式……………		16
表彰式 個人の部……………		23



とりつじん

都立大学商店街連合会（とりつじん実行委員会）



▲お祭りでのとりつじんお披露目

事業の概要

「とりつじん」とは、お店で働く魅力的な人に焦点をあて商店街を活性化するプロジェクト。アートの力で商店街の人の魅力を発信するという独創的なアイデアをベースに地域資源を活用したイラストが特長の「冊子(告知)」、地域に根差した取組としての「イベント(集客)」や「ミニ講座(PR)」の三本柱から事業を構成し、継続的に実施している。

事業を実施したきっかけ

2014年に世代交代を目的に30代中心の若手を集めた実行委員会を結成し、同世代の住民などから商店街に対する様々な意見を聞き議論を重ねた。その中で当連合会は、個性的でこだわりを持った個人店が多いことに着目し、バラエティー溢れる魅力的なお店の人こそ商店街の資産であるとの結論に至り、あえて商店街らしくない事業を企画しスタートさせた。

具体的な事業内容

<とりつじん(冊子)>

一人の登場人物に対し一人のイラストレーターが担当し、お店で働く人の魅力を似顔絵で紹介。

<とりつイベント>

冊子をベースにした回遊型クイズイベントや商店街の垣根を超えコラボしたお寺での写経イベント等を実施。

様々なターゲット層を集客。

<とりつ大学>

とりつじんの登場人物が先生となり、ミニ講座を実施。お店の良さを伝えファンを獲得していくことを目指した個店のPR。

※当連合会は、この三位一体の枠組みで商店街の活性化を実現し、継続的な成果を上げている。

工夫した点

一人一人異なるイラストレーターが様々な作風で描くことで、商店街で働く個性的な人々に負けない魅力的な冊子作りを心掛けた。冊子はお店の宣伝をせず、人となりのエピソードを伝えることで、子供が読んでも面白い内容にした。さらに、冊子や関連イベントを三位一体の枠組みで組み合わせることで継続的な告知や集客につながるよう工夫した。

成果及び効果

商店と来街者の会話が増えて親しみやすいお店となり、新規顧客が増加。コラボイベントや商品の開発によって売上に貢献している。商店街の垣根を超えたお店同士の交流により仲間意識や目的・情報の共有が生まれた。若手が企画運営することで次世代へのバトンタッチを可能にし、その内容からメディアに注目され商店街の知名度向上につながっている。



▲とりつじん冊子



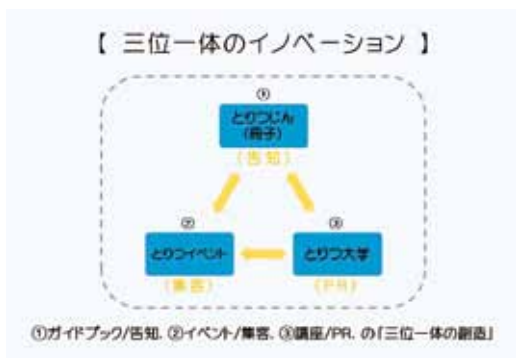
▲とりつイベント（とりつめぐり）



▲とりつじん冊子



▲とりつ大学（やきとり串打ち焼き方講座）



▲「三位一体」の図



▲とりつの写経

実施期間

平成26年～継続中

商店街Data

●所在地

東急東横線都立大学駅周辺

●交通アクセス

東急東横線都立大学駅下車すぐ

●お問い合わせ

都立大学商店街連合会
03-3723-4347（島田会長）
toritsuzine@gmail.com

●URL

とりつじんHP：<http://www.toritsuzine.tokyo/>

講評



冊子「とりつじん」では、イラストにより店主の人柄や個人的なエピソードを掲載することで親近感が湧き、子どもから大人まで楽しめるような工夫を凝らしている。また、冊子に掲載された店主に会えるイベントや、店主が先生となり知識や経験を参加者に教えるイベントを開催することで、「とりつじん」を軸に様々な形で事業が発展。こうしたユニークな視点と持続可能なプロジェクトに育っている点がグランプリにふさわしい事業であると評価された。



準グランプリ

母の日イベント青空白金グルメまつりマンマミーア

白金商店会



▲イベントを笑顔で盛り上げたスタッフ

事業の概要

「ねえ、おかあさんきょうなにたべたい？」をキャッチコピーに、いつも家族のために頑張ってくれているお母さんに日頃の感謝を込めて楽しんでもらいたいという思いで、商店会の若手店主が中心となり、地元有名料理店の出店と子どもが楽しめる催しを企画・実施したイベントである。

事業を実施したきっかけ

白金エリアはマンション等が年々増えており、若い世代の人口は増加しているものの、白金商店会は駅から少し距離があり、商店会に足を運ぶ人が少なくなっているという現状があった。若手店主達は危機感を持ち、若い世代を取り込むためのイベントが必要と考え、商店会自ら企画した。

具体的な事業内容

【青空フードコート】

小さな子どもがいてなかなか家族揃って行けない店舗の飲食ブースを設けた。お母さん（女性）はドリンクが半額。

【わくわくワークショップ】

飲食スペースの隣に子どもがオリジナル帽子を作る

ブースを設けた。

【女性のためのビューティーブース】

商店会の美容室がブラッシングのワンポイントアドバイスをしたり、魔法のドライヤーを体験できるブースを設けた。

その他、子ども向けの読み聞かせイベント、子ども筋肉自慢大会、お笑いライブ、サルサライブなどを実施。

工夫した点

「母の日」に特化したイベントにしたこと。親に安心してゆっくり飲食してもらいたいという想いを実現するため、大学のゼミ生と一緒にアイデアを出し合った。回遊性を高めると共に子どもがお母さんにカーネーションをプレゼントできるような仕掛けを施すほか、フォトスポットを設けて記念写真が撮れるなど、家族の思い出づくりができるイベントとした。

成果及び効果

アンケートを実施したところ、来訪者の約6割が「この商店会に初めて来た」と回答があり、多くの近隣住民を商店会に呼び込むことができた。また、既存のイベントだけでなく、新たな事業にも積極的に取り組む機運が商店会の中で高まり、若手店主たちが商店会の中心となるきっかけにもなった。



▲家族が笑顔になれるイベントになりました



▲わくわくワークショップ



▲会場の様子



▲著名人による絵本読み聞かせ



▲四の橋を活用したステージ

実施期間

平成30年5月12日～13日

商店街Data

- 所在地
港区白金1-25-24
- 交通アクセス
東京メトロ南北線白金高輪駅から徒歩10分
- お問い合わせ
03-5420-2428 (N's h a i r 中山俊哉)
- URL
<https://www.shirokane-shotengai.jp/>

講評



商店会周辺のタワーマンション等に住む若い家族、その中でも子育て中の母親をターゲットに行ったイベントで、準備から運営まで全て自らで実施している気概溢れる取組。産業能率大学の生徒とも連携し、商店会のアピールに成功して集客に繋がった点や、短期間でイベントを完成させる実行力が評価された。



尾山台まちなかゼミナール

尾山台4商店街連合会(尾山台商栄会商店街振興組合、尾山台振興会商店街振興組合、尾山台東栄会、二葉会商店会)



▲プチガーデン講座(カレン)



▲アイシングクッキーの作り方講座(クレヨン)



▲魚のさばき方講座(魚辰)



▲アパート・マンションの知識講座(二葉不動産)



▲小顔リンパケア講座(シナリー化粧品)



▲ミシンの講座(タカノ洋品店)

事業の概要

各店主が講師となり、プロの専門的な知識や情報、コツを伝授する少人数制ゼミナールを実施。通常の商店街イベントとは異なり、テナントを含む各店舗が直接消費者にお店をアピールでき、ゼミ参加者の再来店や売上増加につながっている。ゼミを機に、商店街活動に積極的でなかったテナント店主が理事になる等、組織力強化にもつながっている。

事業を実施したきっかけ

10年程前から、尾山台の4商店街合同事業として、業種別マップやキャラクター「オッボン」の製作、ポイントカード統合等実施してきたが、商店街の本当の魅力である人に焦点が当たらないと、街の良さにつながらないと感じていた。そこで、行政等の主導ではなく、4商店街の多様な業種・人材を生かした「まちゼミ」を商店街主導で実施するに至った。

具体的な事業内容

約1ヶ月間、各店主が講師となり、プロの専門知識やコツを無料で伝えるゼミを実施。どのような業種でも参加できるのがポイントで、中華料理店による餃子の包み方と焼き方、鮮魚店による魚のさばき方、マッサージ店による施術体験会等が行われている。まちゼミで試しに講座を開くことで、新商品やサービスの反応をみるテストマーケティングの機会として活用することも出来ている。まちゼミを広くPRするため、講座内容を紹介するチラシを街路灯等のほか、大井町線尾山台駅や学校の協力を得て掲示を行っている。

工夫した点

クーポン券やその日のレシピを手渡し、お礼状発送等アフターフォローをしっかりとすることで、再来店率を上げる工夫を行っている。また、事業継続のためには、誰かにやらされるのではなく自主運営意識をもって取り組むことが最大のポイントと考え、説明会・参加店募集・チラシ作成等様々な業務を参加店のみで組織した実行委員会で行っている。

成果及び効果

参加した各個店は、売上増及び新規顧客の開拓につながったことはもちろん、新事業のテストを行い、新たな収益源を作ることにつながった店舗もあった。商店街全体としても、これまでつながりの薄かったテナントなどの個店の参加が増え、店主同士が深くつながりを持ったことで、商店街組織をこれから支えていく新たな担い手を確保することができた。

実施期間 平成25年～継続中

商店街Data

- 所在地
世田谷区尾山台3-21-7-B1F
(尾山台商栄会商店街振興組合事務所)
- 交通アクセス
東急大井町線尾山台駅南すぐ
- お問い合わせ
03-3701-1555
- URL
・ <https://www.facebook.com/尾山台まちゼミの会-358607944270018/>
・ <http://www.oyamada.com>

講評

会員同士やお客様とのコミュニケーションを重視し、商店街ファンの獲得に成功した。また、講師に対する事前講習会の実施や、まちゼミ終了後に効果検証を行い次回のまちなかゼミナールに繋げている点が評価された。



西尾久を元気にするプロジェクト

遊園地通り商興会



▲「すとりいとふねす」会場入口



▲「すとりいとふねす」ステージイベント



▲「すとりいとふねす」キッチンカー



▲プロジェクトの仲間たち



▲「マルシェ」会場



▲店舗イベント（音楽）

事業の概要

荒川区西尾久には、都内唯一の区立遊園地である「あらかわ遊園」や「あらかわ遊園スポーツハウス・グラウンド」、「都電荒川線」等の魅力ある地域資源が数多く存在している。

この地域資源と商興会が創り出す各イベントを「西尾久プラットフォーム」と考え、西尾久地域を「若者の文化発信の街」にするためのプロジェクトを実施している。

事業を実施したきっかけ

高齢化に伴う顧客減少により、商店会の認知度が低下し、さらに店舗が減少する「負のサイクル」を止めるため、商店会活動に前向きで協力可能な店舗だけで商興会を再編成（平成28年の会員数は8店舗）。

今後の活性化策を模索するなか、映画監督や文化発信したい多くの若者と出会い、西尾久地域を若者が集う街に変える必要性に気が付いた。

具体的な事業内容

【荒川遊園地通りすとりいとふねす】

「フェス（野外音楽祭）」という名称を大々的に打ち出し、音楽、映画、ダンス、演劇等のステージイベントのほか、キッチンカーやフリーマーケット等のショッピングエリアを充実させたイベントを「あらかわ遊園」一帯で開催。

【荒川遊園地通りマルシェ】

毎月最終日曜日に「あらかわ遊園スポーツハウス」前でマルシェを開催。商興会会員のほか、学校、他地域の観光協会等も出店し、規模が拡大中。

【店舗イベント】

商興会店舗で飲食と音楽、演劇、演芸等をセットにしたイベントを開催し、若者の文化発信の場となっている。

工夫した点

商興会会員だけではなく、地域内外の魅力的な店舗や文化発信したい若者等からプロジェクトへの賛同・参画を得て、各イベントを実施し、集客につなげている。

また、各イベントの情報発信は、地域情報ウェブマガ

ジン「荒川102」をはじめとするITメディアや、出店・出演する若者同士のネットワークを活用し、子育て世代や若者への周知を図っている。

成果及び効果

文化発信したい若者、地域団体、学校、金融機関、荒川区役所等からプロジェクトへの協力が得られる等、地域内外に「商興会の応援団」が広がっている。

また、商興会会員の結束力の強化、商店主の意識改革（商売のやり方を工夫）、商興会の会員増加（平成30年9月時点で15店舗）等の成果もあり、着実に「西尾久の元気」につながっている。

実施期間 平成28年～継続中

商店街Data

- 所在地
荒川区西尾久6-30-9
- 交通アクセス
都電荒川線荒川遊園地前停留所から徒歩0分
- お問い合わせ
03-3894-4226（おうちごはんいずみや・山岸）
- URL
<https://yuenchidori.tokyo/>

講評

会員がわずか10名程度という非常に小さな商店会でありながらも約3,000人を集客する大規模なフェスや、マルシェを毎月実施するなど、顧客をリピーターにするために様々な工夫を凝らしている。あらかわ遊園等の地域資源を活かし、多くの方の協力を得ながら商店会を着実に発展させている点が評価された。



けやき通りdeかくれんぼ

小金井市けやき通り商店会



▲見つけたらスタンプをもらいます



▲市長がスタンプを押している様子



▲消防団長さんも参加しています



▲「見つけてくれてありがとう！」 ▲景品はお菓子です



▶ 全員見つけることができた「みまもりあい」の文字が出てきます

事業の概要

商店会のお祭りの中で「かくれんぼ」というゲーム形式で多くの近隣住民にみまもりあいの必要性を知ってもらい、商店会に親しんでもらえるよう、地域の福祉施設や一般社団法人と協力しながら、困った人を気軽に助けられる方法を楽しく紹介する。この街に住み、商いをしている人達のことをより多くの人に知ってもらうきっかけとなっている。

事業を実施したきっかけ

近隣住民等へ商店会に今後求める活動や、取組についてアンケート調査を実施した結果、「高齢者の見守り・子育ての応援」「防災・防犯活動」に期待していることが分かった。近隣の福祉関係者の紹介でみまもりあいアプリの存在を知り、高齢者のみまもりを地域で取り組むことが出来るのではないかと考えた。

具体的な事業内容

【みんなの安心・ささえ愛ネットの結成】

近隣の包括支援センターや高齢者福祉施設等の関係者と「みんなの安心・ささえ愛ネット」を結成。福祉について地域全体で考えられるようにした。また、「けやき通り商店会・みんなの安心マップ」を作成し、配布した。【けやき通りdeかくれんぼ】

「一般社団法人セーフティネットリンケージ」開発のみまもりあいアプリのダウンロードを参加者に依頼し、お祭りの中でアプリを使った「かくれんぼ」を実施。行方不明者役6人を検索し、発見するとスタンプを押してもらえる。スタンプを全て集めると景品としてお菓子がもらえる。

工夫した点

- ・福祉への取組みはハードルが高く感じられ、認知症への理解を深めようとしても実態や現状を知ることや、対応方法が分からないこともある。「かくれんぼ」を取り入れることで、明るく・楽しく・わかりやすく福祉や認知症を理解できる取組とした。
- ・スマホアプリを使用することで、若い世代がみまもりあいに参加しやすく感じられる。

成果及び効果

安心して訪れることができる商店会としてのPRや、お店を知ってもらうきっかけになっただけでなく、商店会と関連福祉施設、地元町会等のネットワークが強化し、地域包括ケアシステムの構築に向けて大きな一歩を踏み出せた。アプリのインストール数はイベント後に約8倍となり、同アプリを使用したかくれんぼイベントは全国に波及している。

実施期間 平成29年11月19日

商店街Data

- 所在地
小金井市本町2-9-11
- 交通アクセス
JR中央線・武蔵小金井駅から徒歩6分
- お問い合わせ
042-384-7069
- URL
<https://www.facebook.com/keyakitoorisuyoutennkai/>

講評



認知症による行方不明の方を捜索する専用アプリを活用し、「かくれんぼ」の形で体験してもらうことにより、誰でも参加しやすく、福祉の理解を深められる先進的な事業。この仕組みが多くの地域にも波及している点が評価された。



グリーンバード的まちづくりプロジェクト

代官山商店会



▲親子清掃の様子



▲おそろいのビブスを着ます。



▶活動の様子



▶毎回タウンミーティングを開催しています。

事業の概要

代官山は、歴史と文化に誇りを持った住人と「代官山だからこそ」と集まった個性豊かな商店が共存している。

代官山商店会では、「きれいな街は人の心もきれいに」をスローガンに掲げ、清掃活動を行うグリーンバードチームを立ち上げ、地区周辺の清掃を定期的実施している。会員だけでなく誰でも参加できるまちづくり活動として、地域と人のつながりの場となっている。

事業を実施したきっかけ

子供を主役としたハロウィンや音楽祭などのイベントを実施していく中で、もっと本質的な「街の活性化」を促す取り組みや「誰にでも開かれた」プラットフォームが必要なのではないかと考え活動が始まった。

具体的な事業内容

猿楽町・旧山手通りと八幡通りをエリア別に月2回の清掃活動を実施している。代官山駅に集合し、おそろいのビブスを着用して清掃活動を行う。商店会会員以外にも、代官山の住人、働いている人、飲食店の常連さん、遠方から参加する人など様々な方が、ゴミ拾いという共通の活動を通じて集まっている。活動後は、参加者で情報交換や街について話し合うタウンミーティングを開催している。

工夫した点

【親子清掃の実施】

大人も子どもも同じビブスを着て、街のゴミ拾いに参加する。子どもたちが活動することで、大人たちの意識が変わる。活動を通し、代官山から未来のマナーある大人を育てていきたいと考えている。

【タウンミーティングを開催】

清掃後は毎回欠かさず街について話し合う時間を設けている。月2回の活動のうち1回は地域FMラジオと連

携し、共通の課題を話し合うのが特徴である。商店会員は「商売」という枠の中だけでなく、街を眺め、街を自分のものとし、発展させる一翼を担うようになっている。

成果及び効果

「街をきれいにする」という共通の目的のもとに、商店会の枠を飛び越えて、個性の異なる人と人がつながっていく。こうした活動の中で、特に会員の街に対する意識が高まっていった。グリーンバード活動は、清掃活動に留まらない「まちづくり活動」である。

実施期間 平成29年4月1日～継続中

商店街Data

- 所在地
渋谷区猿楽町4-2
- 交通アクセス
東急東横線代官山駅から徒歩7分
- お問い合わせ
03-3476-6735
- URL
<http://daikanyamashoutenkai.com/>

講評



商店会が清掃活動チームを立ち上げ、商店会員だけでなく地域内外からも多くの方が参加するプラットフォームとなっている。タウンミーティングでは「まちづくり活動」として地域の課題を話し合うなど、地域への貢献性の高さが評価された。

1

『GIN-SUZU6』で繋ぐ

(～大企業会員店舗と進める地域活動
／観光客に向けたHPでのPR～)

銀座六丁目すずらん通り会



▲ユニクロ銀座店ショーウィンドウでGIN-SUZU6を紹介

事業の概要

共通課題であった国内外から訪れる観光客に向けて商店街の周知を行うために、認知度も高く外国人観光客も多く訪れる大企業会員店舗（ユニクロ）を発信元とした企画を実施。ユニクロの代表商品であるエアリズムを会員店舗へ配布し、商品を使用した感想コメントとともに会員店舗の紹介を掲示した。また、商店街HP開設の告知を行った。

工夫した点

ユニクロでは、特設フロアーにて会員店舗で実際に着用している制服の展示や、商店街に面したショーウィンドウで商店街の方々の笑顔を大きなタペストリーで紹介した。HP開設の告知にはポスター、ポストカード、レジ横に貼ることのできるQRコード入りのステッカーをインバウンド対策として、日本語・英語・中国語で記載したものを作成した。

成果及び効果

HPのアクセス数や来街者数が伸びた。展示していた日本らしい制服に興味を持ち実際に店舗へ行くことへも繋がった。大企業が潤滑油となった老舗企業や異業種企業との共同企画は、商店街の中でも地域活性化の新しい取組として大変反響を得ている。地域の繋がりの強化や今後の商店街としての企画にも大きく視野を広げることができた。

実施期間 平成30年1月19日～継続中

商店街Data

- 所在地
中央区銀座6-9-5
- 交通アクセス
東京メトロ銀座線銀座駅から徒歩4分
- お問い合わせ
03-3571-5051
- URL
<https://gin-suzu6.jp/>

2

早稲田地球感謝祭

早稲田商店会



▲早稲田地球感謝祭の様子

事業の概要

早稲田地球感謝祭は、商店会と早稲田大学生が協力して開催する「まちの文化祭」である。早稲田大学大隈講堂・早稲田キャンパスにて、環境・防災・まちづくりをテーマに100以上のブースを設置。イベントを通じて商店会・学生・住民が一体となり「早稲田文化」を共有している。

工夫した点

商店会が中心になり、早稲田大学生や地域団体との会議を企画段階から開催することで、イベントの目的や考えの共有を図った。その結果、100を超える参加団体が集まり、地域全体でイベントに取り組むことができた。イベント実績として二万五千人以上の来場者で賑わった。

成果及び効果

【商店会・学生・住民の関係深化】

地域の小・中学生や住民グループの演奏や合唱コンサート、また早稲田大学生と地域の子供たちが「キッズ商店街」を開催。様々な年代の来街者が交流できる企画を設けた結果、商店会・学生・住民の三者での連携を強化することができ、「早稲田愛」の醸成につながった。

実施期間 平成29年9月18日

商店街Data

- 所在地
新宿区西早稲田1-20-10
- 交通アクセス
東京メトロ東西線早稲田駅から徒歩8分
- お問い合わせ
事務局 佐藤靖子 090-3910-6293
- URL
<https://www.waseda-kansyasai.com/2017/>

3

木の香漂う木場の一景

深川資料館通り商店街協同組合



▲完成した巨大正月飾りの全体像

事業の概要

多くの人でにぎわう年末年始、商店街の一角に特大の正月飾りを作成し、木場の伝統的な正月風景を演出した。平成26年度から実施しており、その年の干支を鮮やかに描いている。また、かつては材木商や製材工場でにぎわった商店街であるため、各店の看板を白木で作成したり、期間中来街者に小さな絵馬を配布するなどした。

工夫した点

絵の前で写真を撮るときに街路樹と絵が被らないよう、配置に気を配った。また、メインとなる木はすべて区内の材木商から購入し、巨大絵とともに飾った墨書の作成には近隣在住の書道家を招くなど、区内資源を最大限に活用した。

成果及び効果

商店街は深川七福神巡りのコースとなっており、実施期間中は多くの人を訪れ、絵の前で写真を撮る人も多くいた。また、深川経済新聞に取り上げられたことで、イベントと商店街の知名度アップに繋がった。毎年楽しみにしているとの声も多く聞かれている。

実施期間 平成29年12月26日～
平成30年1月15日

商店街Data

- 所在地
江東区三好3-8-5
- 交通アクセス
東京メトロ半蔵門線、都営地下鉄大江戸線清澄白河駅から徒歩3分
- お問い合わせ
03-3641-2464
- URL
<http://fukagawakakasi.wixsite.com/fukagawa>

4

キラー通り
ハートフェスティバル2017

青山キラー通り商店会



▲ハロウィン仮装コンテストの様子

事業の概要

「大人の街」のイメージのある青山キラー通り。地域間のつながりを深めるため、子供から大人まで楽しめるイベントを目指した。屋外でのフリー参加型のイベントは初めての開催であり、ステージイベント、会員店舗によるマルシェ、参加型のスタンプラリー及びハロウィン仮装コンテストなどを実施した。

工夫した点

商店会の魅力を再発見してもらうことを目的に、携帯電話を使用せず、地図や街の人に道を尋ねながら店舗をめぐるスタンプラリーを実施し、会員店舗をPRした。また、ハロウィンの仮装コンテストは、衣装のユーモア・ステージでのポーズなどを審査項目に加えることで、ファッションで有名なキラー通りらしさのあるイベントとなった。

成果及び効果

幅広い世代が訪れる住民参加型のイベントを実施することによって、商店会及び会員店舗の知名度アップにつながった。オリンピックに向け、新規来街者の獲得を目指していく。また、会員や来街者との交流の場となることで、地域の結びつきを強化していくことができた。

実施期間 平成29年10月16日～
10月21日

商店街Data

- 所在地
渋谷区神宮前3-35-8
- 交通アクセス
東京メトロ銀座線外苑前駅から徒歩0分
- お問い合わせ
03-5772-1121
- URL
<http://www.kilakila.info/>

5

中野ブロードウェイ
チャンネル

中野ブロードウェイ商店街振興組合



▲毎日多くの人でにぎわう中野ブロードウェイ商店街

事業の概要

日本人も外国人も訪れる人誰もが快適に買い物ができる商店街を目指し、情報発信強化のため3つの事業を実施した。

- (1) 多言語による商店街内での音声放送開始。
- (2) 商店街を紹介する動画をニコニコ生放送で3話配信し、生放送終了後は多言語の字幕を挿入してYouTubeで放送。
- (3) 上記動画の利便性向上のため、動画配信用のチャンネルを開設。

工夫した点

「サブカルの聖地」とも称される中野ブロードウェイらしさを演出するため、商店街内で放送するアナウンスをアニメキャラクター風にすることや、生放送番組の司会やリポーターを声優として活躍している方に依頼するなど、日本のアニメやポップカルチャーを求めて来訪する多くの外国人観光客に楽しんでもらえるよう工夫した。

成果及び効果

今回制作した多言語動画により、日本人はもちろん、多くの外国人観光客に商店街の歴史や、お店の魅力を発信することができ、商店街を訪れる外国人観光客が増加した。また、多言語の商店街放送を開始したことで、日本人も外国人も買い物しやすい環境を整えることができ、中野ブロードウェイ商店街をより一層楽しんでもらえるようになった。

実施期間 平成29年7月7日～12月4日

商店街Data

- 所在地
中野区中野5-52-15
- 交通アクセス
JR中央線、JR中央・総武線、東京メトロ東西線中野駅から徒歩5分
- お問い合わせ
03-3388-7004
- URL
<http://www.nbw.jp/>

6

ムーンロード秋まつり

東中野駅前飲食店会



▲一流ミュージシャンのパフォーマンス

事業の概要

ジャズ演奏やゴスペルソング、パントマイム、サンバなど様々なアーティストを招き、子どもから大人まで楽しめるイベントを実施した。また、燻製やワインなど他の商店街イベントではあまり見られない商品を販売することで、飲食店中心の商店会ならではの魅力を発信し、食とエンターテインメントどちらも楽しんでもらえるイベントとなった。

工夫した点

昭和の薫りが色濃く残る商店会の魅力をより多くの人に発信するため、各店でワンコインタイムを実施して500円で飲み物などを提供し、個性的でレトロなお店の雰囲気に気軽に触れてもらえる機会をつくった。

カラクリ細工や動物対話士による相談など個性的な催しに加え、今回新たに警視庁職員による防犯講話を実施し、来街者に喜ばれた。

成果及び効果

これまで商店会に足を踏み入れづらかったけれど、イベントに参加したことをきっかけに、お店に入りやすくなったという来街者が増えた。商店会が少しずつ知られるようになってきたことで、「昭和の雰囲気を残してほしい」という声が大きくなり、地域の人々に愛される商店会となった。

実施期間 平成29年10月21日

商店街Data

- 所在地
中野区東中野4-1-6
- 交通アクセス
JR中央・総武線東中野駅東口の北側出口から徒歩1分
- お問い合わせ
03-3371-9637
- URL
<http://moonroad.jp/>

7

震災復興イベント 『リメンバー 3.11』

野方商店街振興組合



▲白河市産の食材を使用した模擬店

事業の概要

商店街関係者が福島県で東日本大震災の被害にあったことをきっかけに、被災地農産物の風評被害の払拭や、福島県白河市の観光資源である白河小峰城復興の支援を行うため始まったイベントである。白河市の物産販売や特産品抽選会を行い、農産物の安全性を訴えるとともに、売上金を白河小峰城復興基金として寄付し、被災地の復興に貢献した。

工夫した点

地域住民や学校に被災地復興支援への理解を呼びかけたことで、地域全体の協力を得てイベントを実施することができている。例えば、地域住民や地元中学生が模擬店の販売等を手伝ったり、地元消防団がイベントの警備に携わったりした。地域全体が被災地支援の思いを共有し、協力しあうことで、事業費をかけずイベントを実施することができている。

成果及び効果

白河市の復興支援に寄与できたことはもちろん、震災の記憶を風化させず、地元全体で被災地支援の思いを共有することができた。また、白河小峰城の復興に寄与したことで、白河市長から感謝状が贈られるとともに、毎年初冬に白河市から返礼品として農産物をいただくなど、野方と白河市の強いつながりをつくることができた。

実施期間 平成30年3月11日

商店街Data

- 所在地
中野区野方6-8-10
- 交通アクセス
西武新宿線野方駅から徒歩0分
- お問い合わせ
090-3092-9338（榎本理事長の連絡先）
- URL
<http://nogata-1.com/>

8

桜台フードフェスタ 2016

練馬区桜台商業協同組合



▲桜台フードフェスタ2016 チラシ

事業の概要

地域の魅力ある個店の情報を発信することが商店街活性化への第一歩であるという思いから、個人飲食店を主役に、店舗に直接訪れる食べ歩き型のイベントを実施した。

来街者向けに詳細なマップを作成し、各地に謎解きクイズを設置。商店街をくまなく散策するよう促すことで、飲食店のみならず、桜台の街全体を楽しんでもらう企画にした。

工夫した点

地域の漫画家を採用したポスターやチラシを作成。西武池袋線沿線を中心に10万枚のチラシを配布。SNSを活用して幅広い年齢層にPRした。商店街の枠を超え地域の力を結集するために、事業周知に力を注いだ。来街者がより多くの店舗を回れるよう料金設定を300円までとした。また双子コード特典等により、家族連れの来街者を多く取り込む工夫をした。

成果及び効果

桜台周辺のみならず、地域外からの来街者も多数あり、一万人以上の集客があった。その盛況ぶりは地域に多くの驚きを与え、商店街の存在を強くアピールできたことで、商店会員のやる気向上、加盟店増加の効果があつた。2018年現在、3回の開催を数え、参加店舗や加盟店の増加等、着実に地域のイベントとして定着してきている。

実施期間 平成28年10月1日～2日

商店街Data

- 所在地
練馬区桜台1-5-12
- 交通アクセス
西武池袋線桜台駅から徒歩0分
- お問い合わせ
03-3994-5553（魚がし寿司）
- URL
ツイッター https://twitter.com/sakuradai_ff

9

柳原・地縁を繋ぐプロジェクト ～楽しい人に出会いたい～

柳原商栄会



▲第25回柳原音楽祭（平成29年）の様子

事業の概要

「サンダル履きで聴くことができる、身近なクラシックコンサート」をテーマに『柳原音楽祭』を開催し、25年継続している。普段着のままサンダル履きで、子どもから高齢者、車椅子利用の方でも出かけられる音楽祭が地域住民に根付いている。

音楽祭で繋いだ地縁を商店会が中心となって様々なイベントに展開。地域住民が楽しめることを第一の目的に、出会いと交流を大切に活動している。

工夫した点

イベントにおいて、人手が足りないときには学校やPTA、消防団や町会など地域の各団体に協力を依頼することにより、地域の各団体間の連携を深め、地域力（コミュニティや魅力）の向上に努めるようにした。

成果及び効果

『柳原音楽祭』を25年継続して実施してきた結果、この音楽祭を毎年楽しみにしてくれる方が増えており、地域住民の交流や、商店会、学校、町会、消防団などの地域関係団体の連携が深まっている。

また、柳原音楽祭マスコットや柳原地区の特色である裸電球のキャラクターを作るなど、イベント時の子どもたちとのふれあい活動により、次世代に柳原の魅力も伝えられていると考えている。

実施期間 平成5年～継続中

商店街Data

- 所在地
足立区柳原2-23-6
- 交通アクセス
J R常磐線、東京メトロ千代田線・日比谷線、つくばエクスプレス、東武スカイツリーライン北千住駅から徒歩10分
- お問い合わせ
03-3888-3577
- URL
<http://www.adachi-shoren.jp/member/detail.php?id=2>（足立区商店街振興組合連合会）
<http://home.att.ne.jp/alpha/yanagihara/>（柳原商栄会）

10

みなみちゃん祭り 2017

金町南口商店会連合会（金町商盛会、ヴィナシス金町ブライトコート商店会、協同組合金町すずらん会、金町大通り商店会）



▲「金町親善大使」として2名を決定

事業の概要

金町南口商店会連合会（金町商盛会、ヴィナシス金町ブライトコート商店会、協同組合金町すずらん会、金町大通り商店会）は平成29年3月に発足した新しい会で、その共同イベントとしてゆるキャラ「みなみちゃん」と一緒に商店会のPR活動が出来る「金町親善大使」コンテストと、地元音楽のステージイベントや震災復興支援屋台等を行った。

工夫した点

親善大使という地域資源を活用しながら、いかに金町に愛着心を持ってもらえるかを目標にした。金町愛があり、地域に貢献したいという意欲のある親善大使による情報発信としてSNSの活用と、SNSを使わない商店にも活用できる方法をどう組み合わせるかを工夫し、リアルな親善大使の活用とSNSのマッチングに至った。

成果及び効果

イベントを通じて各商店会と地元が結束を固めたこと、コンテストでは多くの地元愛が高い人が再発見された。

また、選ばれた親善大使は、イベントだけで終わらせることなく、継続的に商店街のPR活動に参加し、SNS等で情報発信することで、商店街をアピールするリアル親善大使として活躍している。

実施期間 平成29年9月2日

商店街Data

- 所在地
葛飾区金町5-37-4
- 交通アクセス
京成電鉄金町線・J R常磐線金町駅から徒歩1分
- お問い合わせ
金町南口商店会連合会 03-3609-3003
- URL
<http://www.e-kanamachi.jp/>

11

ハロウィン 仮装フェスタ' 17

瑞江駅前商店会



▲広場での仮装ダンスショー

事業の概要

「子どもからお年寄りまで楽しむことができる」をコンセプトにしたイベントである。当日、駅前では模擬店の出店、商店会内を巡る仮装パレード、ハロウィンダンスやお化け屋敷など楽しいイベントが盛りだくさん。

また、若者世代にも楽しんでもらえるよう、SNSを使った投稿型の仮装コンテストも行った。

工夫した点

イベントでのハロウィンの装飾は、手作りにこだわりの、商店会員だけでなく近隣の保育園・幼稚園の園児にも手伝ってもらった。また、仮装パレードでは、多くの会員店を巡るコースを作り、今後の「店への入りやすさ」に繋ぐことができた。さらに、若者世代にも楽しんでもらうため、SNSでの仮装コンテストも実施した。

成果及び効果

駅前に大々的なハロウィン装飾を施し、広報活動を入念に行った結果、五千人規模の集客に繋がった。また、企画・運営・設営を若手商店会員が率先して行ったことにより、次世代に商店会を担ってもらうきっかけとなり、団結力の強化ができた。地域で初めてのハロウィンイベントは、来街者から喜ばれ、今後も続けてほしいという声が多くあがった。

実施期間 平成29年10月28日

商店街Data

●所在地

江戸川区瑞江2-2（瑞江駅周辺）

●交通アクセス

都営新宿線瑞江駅下車すぐ

12

エキモリマップ作成及び 特設ホームページ作成事業

調布駅前商店街（調布駅前から盛り上げる会）



▲実施店舗を掲載したマップ

事業の概要

映画の鑑賞前後に街や商店街への回遊を促すため、調布駅を中心としたマップを作成した。また、「（映画鑑賞チケット）半券サービス」の利用範囲を商店街内まで広げ、実施店舗もマップに記載した。さらに、半券サービスを効果的に周知するため、映画をイメージするPOPステッカーを作成し、参加店が検索できる特設ホームページも開設した。

工夫した点

デザイン等を検討するにあたり、大型商業施設トリエ、パルコと協議を重ねた点。マップは業種別にアイコンを掲載するほか、広報物のデザインを統一し、街中でも目に留まりやすくした。HPはスマートフォンからのアクセスを第一に考えたデザインとし、既存の地域情報HPと連携して、現在地からのアクセス、禁煙・喫煙情報、写真等を掲載した。

成果及び効果

商店街でも半券サービスの利用が多く確認され、街への回遊性が高まった。またマップへの掲載店を商店街加盟店に絞ったことで、商店会の1つでは会員が8件（約10%）増加した。加盟する5商店会は隣接しているものの、商店会設立から60年間連携できていない状態であったが、この取組により定期的に意見交換を行い、連携できたことも成果の1つである。

実施期間 平成29年7月6日～継続中

商店街Data

●所在地

調布市布田1-21-3

●交通アクセス

京王線調布駅から徒歩3分

●お問い合わせ

042-481-3181

●URL

<http://Cinematickettservice.chofu.com/>

ペアリーロード稲城商店街



▲開催後すぐに会場いっぱいの賑わい

事業の概要

稲城市の観光発信拠点「いなぎビアテラス」と商店街の活性化、及び市民の皆さんとの交流を目的としたイベント。高架下に特設会場を作り、東京多摩地域のクラフトビールや商店街グルメが販売され、友好都市物産展も開かれた。また、ステージ部門では市内で活躍するミュージシャンのライブやマジックショーなどを行った。

工夫した点

イベントの成功にはかせない来場者への周知を広告費の削減という観点からもインターネット、特にSNSを活用した。

家族連れの方も安心して来場できるようにファミリー優先スペースも確保した。

また、イベントを市の観光発信拠点前で開催したことやライブやマジックショーの出演者を市内の方に依頼するなど地域資源を大いに活用した。

成果及び効果

来場者は約1200人にのぼり、商店街の出店舗は通常営業時の数倍の売上があった。イベント終了後も来場者が商店街に流れ、非常に経済効果の高いイベントになった。

また、市外からの来場者も多く、市や商店街のPRに繋がった。

さらに、このイベントを通じて商店街の魅力が会員外店舗に伝わり、新規加入店舗も増加した。

実施期間 平成29年7月28日

商店街Data

●所在地

稲城市東長沼614

●交通アクセス

J R 南武線稲城長沼駅から徒歩1分

●お問い合わせ

090-2227-9355（田中会長の携帯電話）

保谷駅マエストロ事業実行委員会（東町商栄会、かえで通り商店会、保谷駅北口商店会、南大泉商愛会）



▲銘店をめぐりながら約40分の非日常な乗り物体験を楽しんで頂きました

事業の概要

保谷駅周辺の4商店街が区市の境を越えて共同で取り組む事業。平成29年度に第1回を開催し、スタンプラリーと人力車による銘店巡りを行った。スタンプラリーで異なる店の「認定印」を6個集めると名店巡りへの応募資格が得られることにした。スタンプラリー参加店は24店。抽選で選ばれた16組32人が銘店巡りに参加した。

工夫した点

事業名を「駅前」と「マエストロ（匠）」の造語を使い、注目を集めた。将来的には全ての駅に「〇〇駅マエストロ」の事業が発展すれば衰退化する商店会の未来に繋がる。人力車ツアーは、商品をじっくり見てもらい、地元を再発見してもらうために、時間的余裕をもたせて駅前周辺を周遊した。これは見物人の方々からも注目を集めて次回の実施の期待に繋がった。

成果及び効果

企画を進める中で、今まで話す機会が無かった店同士が知り合えるようになり、商店会間の壁が低くなった。スタンプラリーをきっかけに新規の店に行った方も多く、これから顧客開拓をしなくてはならない新規店などに効果があった。人力車は珍しさもあり好評で、車夫のエンターテインメント性が好評を博した。

実施期間 平成29年12月9日～
平成30年2月12日

商店街Data

●所在地

西東京市下保谷1-8-26

●交通アクセス

西武池袋線保谷駅すぐ

●お問い合わせ

042-424-6639



とりつじん

都立大学商店街連合会（とりつじん実行委員会）



表彰の様子



坂本副会長の受賞の喜び



当日の展示物（とりつじん冊子等）



応援に駆けつけた都立大学商店街連合会関係者の方たち

準グランプリ

母の日イベント青空白金グルメまつりマンマミーア 白金商店会



表彰の様子



当日の展示物（パンフレット）



小林会長の受賞の喜び



応援に駆けつけた
白金商店会関係者
の方たち

優秀賞

尾山台まちなかゼミナール

尾山台4商店街連合会（尾山台商栄会商店街振興組合、尾山台振興会商店街振興組合、
尾山台東栄会、二葉会商店会）



表彰の様子



当日の展示物
（イベントのチラシ）



木村会長のご挨拶

優秀賞

西尾久を元気にするプロジェクト

遊園地通り商興会



山岸会長のご挨拶



表彰の様子



当日の展示物
（イベントの
チラシ等）

優秀賞

けやき通りdeかくれんぼ

小金井市けやき通り商店会



表彰の様子



益田会長のご挨拶



当日の展示物
(イベントのパンフレット等)

特別賞

グリーンバード的まちづくりプロジェクト

代官山商店会



矢野会長のご挨拶



表彰の様子

基調講演

テーマ：地域商業の魅力発掘と発信の重要性



専修大学 商学部長・教授
渡辺 達朗氏



基調講演の様子

有識者によるセミナー

テーマ：「商店街とまちづくり」をテーマとしたセミナー
及び意見交換



意見交換の様子



青梅市中心市街地活性化協議会
タウンマネージャー
國廣 純子氏



中小企業基盤整備機構 参事/
内閣府 地域活性化伝道師
長坂 泰之氏

会場の様子



受賞者揃っての記念撮影



坂本産業労働局商工部長による主催者挨拶



東京都商店街振興組合連合会 桑島理事長による来賓挨拶



十河産業労働局次長によるお祝いの言葉



市川審査委員長による講評



会場内の様子



東京商店街グランプリ全応募事業紹介のパネル展示



会場にかけつけてくれたスマにゃん



販わう応募事業紹介
パネル前

個人の部

十条銀座商店街振興組合 事業部長 浅井 照久氏



表彰の様子



ご挨拶

講評



十条銀座商店街で行われる多くのイベントを取りまとめる中心的人物で、単なるイベントの実施に止まらず、商店街が独自で行っている「Jスタンプ事業」と組み合わせることによって、個店への回遊性を高める取組を行った。また、地域の方が商店街を身近に感じることができるコンテンツを盛り込んだホームページの開設や、子どもからお年寄りまで安心して買い物を楽しめる環境作りに大きく貢献するなど、商店街の活性化に尽力している実績が評価された。

第14回 東京商店街グランプリ

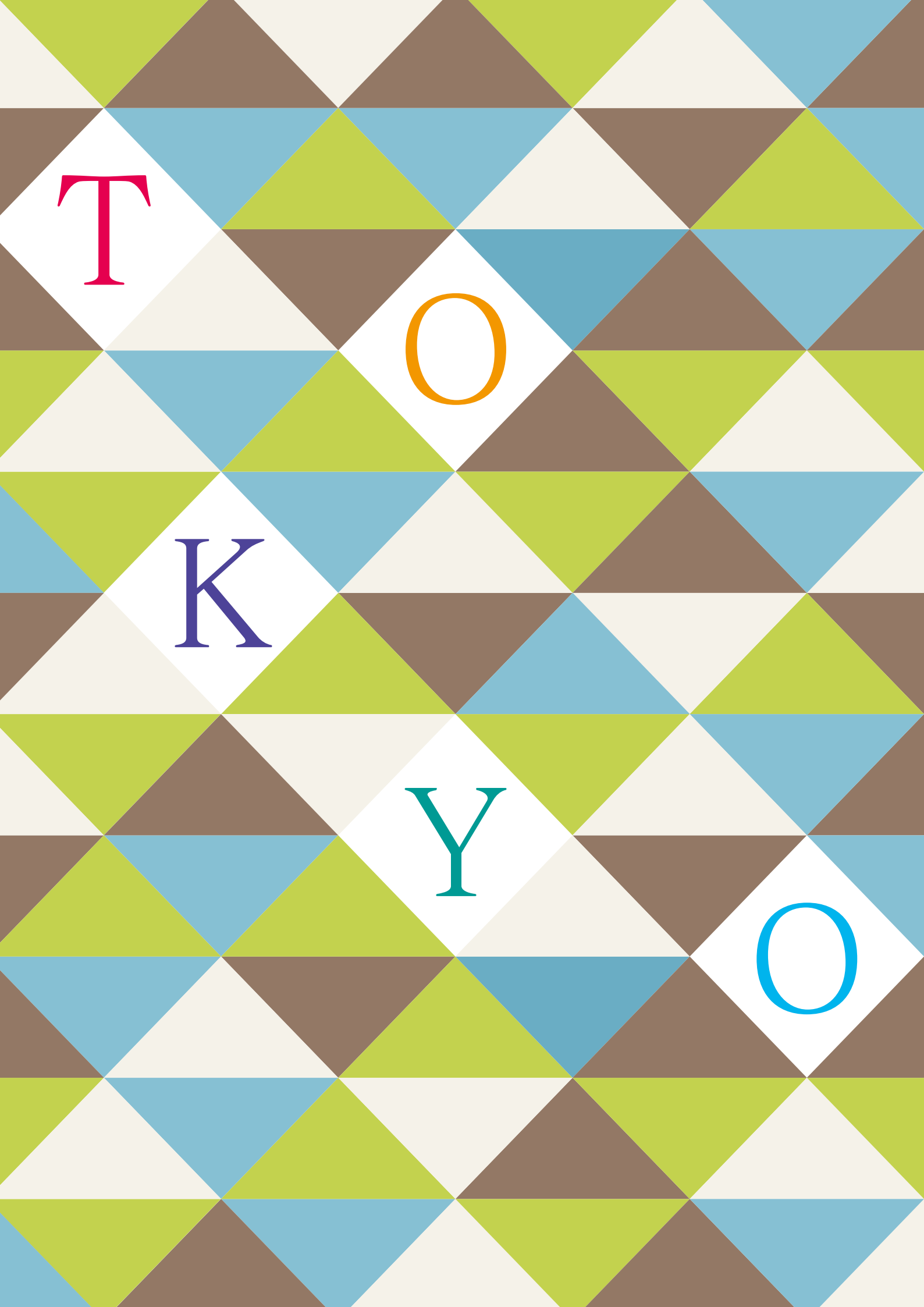
事例集 平成 30 年 1 月 登録番号 (30) 135

編集・発行  東京都産業労働局商工部地域産業振興課
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8 番1 号
電話：03 (5321) 1111 内線：36-731 ～ 6
直通：03 (5320) 4787

制作・印刷 株式会社上野印刷所



石油系溶剤を
含まないインキを
使用しています。



T

O

K

Y

O